

# 平成25年度みんなでまちづくり補助金事業紹介

## 施設整備補助【ハード事業2件】

事業名	内容	団体名
ビオトープを基にした里山づくり	癒しを求めて訪れる人たちが環境教育の場として、ホテルの飛び交う水辺や昆虫が集まる里山(ビオトープ)を創り、24時間滞在できる高原地区をつくる。	高原の明日を考える会
熊野和紙(音無紙)紙すき体験施設整備事業	和紙の紙すき体験施設を整備することにより、「ガラス」や「織物」の体験施設と併せて多くの滞在型メニューを提供することで、様々な年齢層にアピールし、滞在型の観光につなげる。	本宮街づくり協議会

## 事業実施補助【ソフト事業9件】

事業名	内容	団体名
アート田辺2013	昨年実施した作品展示やシンポジウムに加え、新たに会場を街中に広げ、地域の飲食店などの店舗を活用した展示や参加型イベントを計画。街中の回遊や交流を狙い、昨年のアートを身近に感じてもらうというテーマから更に踏み込み、アートと産業や健康等様々なジャンルとのコラボレーション企画により、新しい価値の創造につながるヒントを探ることを目指す。	アート田辺実行委員会
田辺結びの縁日	台風12号を契機に、改めて被害を振り返り、災害について見直す機会づくりを行う。 本宮、龍神、中辺路等の山間部の町を旧市内の方に身近に感じてもらい、各地が協力しあい「山の田辺」住民と「海の田辺」住民の民間レベルでの交流をより深める。 【具体例】台風12号被害写真パネル展示・被災地の農産物の販売・追悼よさこい踊りの披露等	田辺結びの縁日実行委員会
芳養っ子農業大好きプロジェクト	近年漁業・農業の不振や後継者不足が見られ衰退しているが、こうした問題を解決するため、子どもを対象とした農業体験を実施することにより、農業の楽しさ・大切さを知り、一人でも多くの第一次産業の担い手を育成する。 【具体例】米作り体験・梅ジャム作り・地元の魚を使った調理実習等	芳養っ子農業大好きプロジェクト実行委員会
あそびの手しごと市	子どもたちに昔ながらの手づくりおもちゃの楽しさを知ってもらう。海蔵寺通り周辺を中心市街地の活性化を図る。	手しごと市実行委員会
田辺まちなか魅力情報発信事業	市街地の魅力ある風景や人の様子、施設等について動画で撮影し、インターネットでの情報発信によって、地域内外に対してこの街の持っている魅力を伝え、来訪動機を提供し、地域への誘客と地域の魅力の再発見につなげる。 【具体例】観光ポイント、歴史や風情の感じる景色、人の温かみを盛り込んでインターネットで情報発信	田辺まちなか魅力情報発信事業実行委員会
花いっぱい街づくり写真展	花を育てる仲間が一堂に集まりお互いの友情や信頼を深めるだけでなく、環境美化や住民のボランティア運動へ寄与し、花の田辺市、誇れる田辺市を目指す。	特定非営利活動法人花つぼみ
羊さんのおくりものキャンプ	羊を代表として家畜と人間との関わり方を学び、それらを取り巻く自然環境を学び、環境と人間との関わり方を体感しながら感じる。 羊たち家畜を通して命の尊さ、清らかな水(自然)の貴重さ、大切さを五感を通して考える力をつける。 【具体例】キャンプを通じて家畜と人の暮らし、いのちのつながりを学ぶ 【場所】旧木守小学校・シオンの園等	熊野百間溪谷自然学校
龍神村国際芸術村開村30周年記念芸術祭Art in 龍神村	龍神村在住及びそれにつながる作家たちの力を結集し、田辺市龍神村の文化的魅力を市内外へ伝えるとともに、第二次芸術村構想ともいうべき、これからの地域づくりを目指す。 【具体例】龍神村ゆかりの作家、ミュージシャン、村民によるアートフェスティバルの開催	龍神村国際芸術村開村30周年記念芸術祭実行委員会
汽車ポッポ公園花まつり	市民の憩いの場所として、また花の植栽を通じて人々のコミュニケーションを作る場所にしていくことを目的とし、さらに多くの人に花の公園を知ってもらうために「花まつり」を開催する。	ガーデニングクラブ花さか人

※ハード事業は補助対象経費の75%以内の額で100万円を限度に補助、ソフト事業は、補助対象経費の50%以内の額で、50万円を限度に補助。ただし、ハード及びソフトの対象事業が国・県等の補助金を受ける場合、補助対象経費は、その補助金の額を差し引いた額になります。また、その他補助対象とならない経費があります。

合計(施設整備+事業実施)	11件
---------------	-----

補助金交付額合計	3,609,000円
----------	------------